

ほんがいっぱい よんでみよう!



3・4年生のための本

①『AIロボット、ひと月貸します!』

エーアイ つきか
きうち な お さく まるやま え いわさきよてん
木内南緒 / 作 丸山ゆき / 絵 岩崎書店 《Fキ》

みらい がくけんきゅうじょう か さいしん
未来科学研究所から借りた、最新のAIロ
ボット。カップラーメンのような容器に入っ
ているロボットは人工知能搭載で、なんとぼ
くの分身ができるらしい。自分の髪の毛を1
本入れて、ふたをして3分待つと、目の前に
すっぽんぽんの「ぼく」があらわれた!



②『ポリーとはらぺこオオカミ』



きゃさりん・すとー / 作 かけがわやすこ やく
マジョリー=アン・ワッツ / 絵 いわなみしよてん
岩波書店 《Fス》

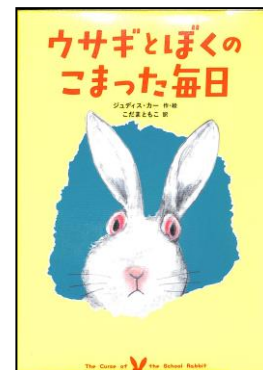
かしこいポリーはレンガの家に住んでいる。
オオカミはポリーをたべるために、家をこわす
方法をかんがえた。でも、いきをふいても、ふい
ごでふいてもダメ。とうとう、オオカミは、ぼく
だんをもちだした。どうする、ポリー?

ところざわ しりつところざわ としよかん
所沢市立所沢図書館 2021年

③『ウサギとぼくのこまった毎日』

まいにち
ジュディス・カー / 作・絵 さく え こだまともこ / 訳
徳間書店 《AFケ》

がっこう せんせい
学校の先生のウサギを、うちであずかることに
なった。それからというもの、うちでは悪いこと
ばかり起こる。せつかく決まりかけていたお父さ
んの俳優の仕事はなくなるし、妹のアンジーも
病気になってしまった。ぜんぶ、あのこまったウ
サギのせいだ!



④『かみさまのベビーシッター』

ひろしまれいこ さく きむら え りろんしゃ
廣嶋玲子 / 作 木村いこ / 絵 理論社 《Fヒ》

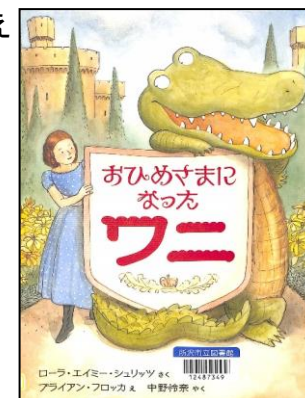


ふくび あ おお で
福引きで当たった大きなたまごから出てきた
のは、ぬいぐるみのような小さなかみさまだっ
た。かみさまにお世話係を命じられた幸介は、
わがままにふり回されてばかり。これもかみさま
に願いごとをかなえてもらうためと、幸介はがん
ばるが…。

⑤『おひめさまになったワニ』

ローラ・エイミー・シュリッツ / さく ブライアン・フロッカ / え
なかのれいな ふくいんかんしよてん
中野怜奈 / やく 福音館書店 《AFシ》

コーラひめは、1日3回おふろにはいって、
図書室でべんきょうして、なわとびでうんどう
しなければいけません。だけど、もううんざり!
せめて犬がいたら、まいにちたのしいのに。
そう思っていたコーラひめのもとにやってきた
のは、なんとワニでした!!



かみさま
⑥『神様のパッチワーク』

やまもとえつこ さく さとうまきこ え
山本悦子／作 佐藤真紀子／絵 ポプラ社 《Fヤ》

おれにはお母さんが二人いる。今のお母ちゃんと生んでくれたお母さん。でもそれを聞いた転校生のあかねに、「かわいそう」と言われてしまった。お母ちゃんの作るおやつはめっちゃおいしいし、お父ちゃんもおもしろい。なのに、おれってかわいそうなの？



⑦『インクレディブルホテル』



ケイト・デイヴィス／文 イザベル・フォラス／絵
やまだうたこ やく しゅつぽん
山田詩子／訳 BL出版 《Eフ》

もうすぐ、ステファンがはたらくホテルの100周年パーティ。シュークリームを高く高く積みあげたクロカンブッシュを作らなければならないのに、シェフにはうまく作れない。見かねたステファンが口を出したところ、「見習いのくせに」とホテルから追い出されてしまい…。

⑧『ニワシドリのひみつ』

すずき ぶん え いわさきしよてん
鈴木まもる／文・絵 岩崎書店 《48》

ニワシドリはふしぎな「あずまや」をつくる芸術家。あつめた木の枝を地面に立て、手前に青いものをあつめておいてみたり、かわいいクリスマスツリーのようにだったり…。でも、これ、巣ではないのです。ニワシドリはなぜ「あずまや」をつくるのでしょうか？



⑨『うみのダンゴムシ・やまのダンゴムシ』

みなごし しやしん ぶん いわさきしよてん
皆越ようせい／写真・文 岩崎書店 《48》

うみ すな なか
海べの砂の中にもダンゴムシがいるんだよ。
やま まち あか あお
山にも町にも、赤や青やパンダもよのダンゴムシまで。いろんなばしよで、さがしてみよう！『ダンゴムシ みつけたよ』（皆越ようせい／写真・文 ポプラ社）も読んでみてね！



⑩『とりになったきょうりゅうのはなし』

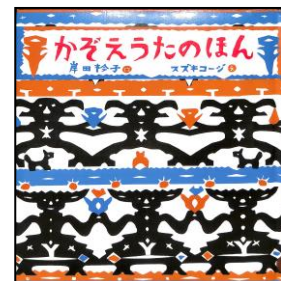
おしまえいたろう さく ふくいんかんしよてん
大島英太郎／さく 福音館書店 《45》

つばさのあるきょうりゅうが、いまでもすがたをかえて、いきているんだって！
ほら、みんなのすぐそばにいるよ！

⑪『あかりの花』

しやおかんしゆう さいわ きみしまひさこ さいわ あかばすえきち が ふくいんかんしよてん
肖甘牛／採話 君島久子／再話 赤羽末吉／画 福音館書店 《M》

むかし、働きのものトリーンが山で畑しごとをしていると、きれいな歌をうたう不思議なユリの花を見つけました。トリーンはユリをもちかえると、まどのそばにおいて大切にしました。するとある晩、部屋のあかりの中から美しいむすめがあらわれて…。



⑫『かぞえうたのほん』

きしだえりこ さく すずきこージ え ふくいんかんしよてん
岸田衿子／作 スズキコージ／え 福音館書店 《チヤ》

「ひとつ ひのたま ひろったら…」ちょっとこわい ひのたまかぞえうた。「いちくん いちごの たねだけたべた…」みんなのまわりにもいるかな？こんなひと（へんなひとかぞえうた）。ほかにも、ふしぎでたのしいかぞえうたが、いっぱい！

